

沖縄県議会議員 西銘啓史郎

会派 * 沖縄・自民党
令和2年3月特別号

沖縄県議会
〒900-0021 那覇市泉崎1-2-3 6階
電話・098-866-2754 FAX: 098-866-2773

詳しくは
会派ホームページへ



- 1 知事の政治姿勢について
- 2 離島振興策について
- 3 沖縄都市モノレールの課題と対策について
- 4 下地島空港の現状と課題について
- 5 定例会をおえて

昨日の知事の問題発言について追求し、海外出張より離島視察を重視してほしい事を強く要請した。
又、在日米国大使への書簡発送については、知事の権限外である事、更に尖閣問題についての危機管理が不充分である事、米国には直接抗議し、中国には弱腰対応なのか追及した。
全国キャラバンの委託先『新外交イニシアティブ（ND）』の特定非営利活動法人としての活動状況と資金（決算）状況についても疑問を呈した。

一般質問（令和元年9月）



一般質問（令和元年6月）

一般質問（令和元年11月）

3 県民生活の安心・安全対策について
4 民泊新法施行（2018年6月15日）後の県内状況について
5 「多死社会」を迎える時代に考へるべきことについて



■定例会をおえて
「瓜田に履きを納めず、李下に冠を正さず」
今回の一般質問は『新外交イニシアティブ（ND）』の代表及び役員と知事との関係に疑惑を強く訴える事を中心に取り組んだ。

『シンポジウム』そして『万国津梁会議支援機構』の契約にあたり、プロボーザル方式でどちらも1社以外はプロボーザルすら行わない（出来ない）のは何故なのか？

知事が県職員や当該役員と同席しても何ら問題がないという執行部の考えにも異議を唱えるものである。
知事に強く訴えたい！！

- 1 「万国津梁会議」と「シンポジウム」の入札方式について
- 2 万国津梁会議設置に関する厅内手続等について
- 3 万国津梁会議の実施状況と課題等について
- 4 普天間・辺野古新基地建設問題に係るシンポジウム開催等業務について
- 5 辺野古基金について

【疑惑の会食と不透明な契約・運営を追及】

今回の一般質問は『プロジェクトチーム』で資料をまとめ争点を明確にし、全員『一問一答方式』で初めて臨んだ。

私は、特に『万国津梁会議』と『シンポジウム&キャラバン』の契約手続きが法律、条例に則つて行われているか、又、各種運営方法に対する疑義を追及した。

県知事は、誠心誠意、解説に向けて参考人招致又は百条委員会にも取り組むよう、関係先とも調整すべきだ。

令和2年2月定例議会



質問 又吉 清義
首里城火災、豚熱、新型肺炎等の発生による県内観光への影響等、県は危機的状況に直面している。玉城県政は、万全な対策と対応が出来たか？又一刻も早い普天間の危険性除去の為に取り組むべき事が今では議論が喰み合わない。知事の真意を問う。

質問 西銘 啓史郎
危機管理体制（首里城火災・豚熱・新型コロナウィルス等）について追及すると同時に、観光立県としての課題解決を質し、実現に向けて提言を行う！

質問 花城 大輔
首里城火災、豚熱、新型肺炎等、次々と起る異常事態に對して、県の危機管理はどうなっているのか？この他にも外郭団体の人事問題やMICEの和解金サンゴの採捕許可申請に対する姿勢など行政としての機能を有しているとは思えない。正常に機能するよう指摘。

質問 山川 典二
我が国初の沖縄県警国境離島警備隊創設の目的と内容。沖縄県の地震、津波など防災対策、大幅に遅れている消防防災ヘリコプタ導入事業。那覇空港第2滑走路の活用策、導入事業で派生した和解金問題を追及する。

質問 中川 京貴
沖縄県の最大の振興策は、教育と人材育成、観光振興である。県内社会資本整備や次期沖縄計策定について問う。

質問 座波 一
首里城火災の責任問題、万国津梁会議業務に関する疑惑問題と職員倫理のあり方を追及し、MICE施設整備について、医療行政と農林水産行政の姿勢を問いたい。

質問 仲田 弘毅
沖縄のシンボルである首里城の復元・再建の方と予算に関する国との調整をどうするか問う。また、国内外に向けて的確な対応策が求められる「新型コロナウィルス」や豚熱等への対処策について、医療行政と農林水産行政の姿勢を問いたい。

